



飯島重男 議員

桜川市の農業振興について

し、本格的に荒廃した農地の再生に取り組むこととしています。

問 地産地消をもっと強力に進められないか。

答 市長 桜川市を取り巻く人口減少、少子化の流れは私も大変憂慮しており、そうした中で農業の振興は非常に大切に考えていかなければなりません。国も食料農業農村基本計画の中で位置づけ、積極的に推進しています。当市においても地元スーパーで販売コーナーの設置をお願いしたり、直売所での販売強化支援、黒小玉スイカの県へのPR、消費拡大のお願いをしています。

学校給食では市内産米を一〇〇％使用しており、今後は、野菜等の使用率も高めたいと考えております。

問 耕作放棄地に対する取り組みと、実態をお聞かせ願いたい。

答 経済部長 平成二十二年度の調査結果では、耕作放棄地は五十二・九二ヘクタール、岩瀬地区十五・四二ヘクタール、真壁地区二・三三ヘクタール、大和地区四四・一九ヘクタールです。耕作放棄地対策協議会を平成二十二年四月に設立



桜川市本木の耕作放棄地



鈴木裕一 議員

市財政の中期的な計画は

問 若い世代が非常に関心の高い、市財政の中期的な計画を伺いたい。

答 市長 桜川市中期財政計画を策定しており、税収の確保や人件費の大幅圧縮、行財政改革の推進など、執行部にも厳しい運営を強いる内容となっております。市のホームページに掲載する作業を進めています。

問 市発注工事の看板に発注者、施工者名と同時に、入札金額を入れることはできるのか。

答 総務部長 今後、関係課と協議し、市民の皆様には公共事業の情報提供も含めて県内外の動向等を調査して、前向きに検討し、分かりやすい表示板の設置に取り組んでまいります。

問 高久ストックヤードの経過と、契約書の内容について伺いたい。

答 総務部長 平成二十年四月一日付で、面積一万平方メートル、賃借料一四〇万円で、契約の内

容の条件として、現状、植林に復する条項が加わりました。

問 地権者より、地山より下げ過ぎたということで、五センチメートル戻すことに何の意味があるのか。

答 総務部長 残っている碎石等で草刈り機械の刃がこぼれてしまう状況で五センチメートル程度の客土ということですが、現実的に一万平方メートルの五センチメートルの仕事は難しいと感じています。

まとめ

この工事の残土の量ですが、土質別の変化率を厳密に算出することは困難ですが、七％前後の誤差の範囲内であれば大方の量があったと思われます。それに、訴訟を起こしている議員さんがおられますので、最終的には司法の判断に任せることがいいと思います。

用語解説 客土(きゃくど)：性質の異なる土壌を混入して、従来の土壌の性質を改良すること。



高田重雄 議員

高久ストックヤード事業の経過について

問 借地までして、大和地区高久にストックヤードをつくる必要があったのか。

答 総務部長 平成十年度に旧大和村において、農業集落排水事業・上水道事業を推進しており、さらに公共下水道も計画され、広範囲な大規模事業であるため大量の建設残土の処分が懸案事項になっていました。工事間の流用、承諾民地への処分、県営処分場への処分など処分方法を検討の結果、村でのストックヤードが必要と判断し、高久の土地を選定したと聞いています。

問 高久ストックヤードは傾斜地であり平らに埋めたわけだが、なぜ地山まで掘ることになったのか伺いたい。

答 上下水道部長 五十七センチメートルの土盛りをして整地し、地主に返還する計画でしたが、地主から「残土はすべて運び出すこと」との要求がありました。契約期間内に返還しなければならないなどの理由により、協議した結果、地山

まで掘り下げることに至りました。

また、協議結果をもとに地主と現場にて再確認を行った結果「切り株が見える地山まで残土を掘り下げて搬出すること」の条件を提示されました。

問 掘り過ぎてしまったから土を入れて客土し、植栽をして返してほしいという要望をしているというのは事実なのか。

答 総務部長 平成二十年四月一日付で契約したときに条件提示があり、現状植林、クヌギに復する条項が加わりました。その当時は、道路面よりやや高めの整地をし、完了後に植林のみをすればよいものと解釈していました。客土の話はありませんでした。残土搬出完了後に出てきたものと認識しています。



増田豊 議員

多目的複合施設と重伝建地区

問 (施設内公園の) 防犯対策で、防犯カメラ以外に何の対策があるのか。

答 教育次長 カメラは五台あり、二十四時間監視できます。外灯を三十一カ所設置して明るい環境を提供しています。夜間管理人や警備会社の委託等で強化を図り、不都合が出た場合は警察等と対応します。

問 重伝建地区の保存会について、昨年五月に文教委員会で兵庫県篠山市へ行政視察した。

答 教育長 ①研修は大変意義がありました。②保存会の活用・結成の努力をします。

まとめ

保存会について、(結成の努力ということだが) 予算書につくろうとする痕跡がない。

市長が『市民が主役のまちづくり』と言うならば、住民をより生かせるよう、保存会を速やかに立ち上げるべき。



6月末完成予定の真壁伝承館